

## 2 教育方針

### 1. 教育目標

学習指導要領の趣旨を生かし、家庭・地域の願いを踏まえ、子どもたちがその長所を伸ばしつつ、主体的に学び続け、自分なりに試行錯誤しながら自立的に生きる基礎を培うため、「心身ともにたくましく、豊かな人間性を身に着け、自ら学ぶ子を育てる」と設定する。

尚、望ましい人間像を次のように考えている。

- (1) 強い子
- (2) 考える子
- (3) 優しい子
- (4) がんばる子

### 2. 具体目標

- (1) 強い子（心身ともにたくましい子ども）
  - ・生命の尊さを知り大切にする。
  - ・健康の増進と安全の為に必要な基礎的な生活習慣を身につける。
  - ・困難なことにもくじけず、問題解決に取り組もうとする。
- (2) 考える子（力いっぱい考え、進んで学ぼうとする子ども）
  - ・学び方を身につけ、自主的に学習できるようにする。
  - ・物事について積極的に考え正しく判断する力をつける。
  - ・自分やまわりの生活をみつめ、課題をみつけ解決のために考えぬこうとする。
- (3) 優しい子（豊かな心をもった子ども）
  - ・互いに人権を尊重し、差別をなくそうとする。
  - ・思いやりのある優しい子どもにする。
- (4) がんばる子（めあてをもって、価値ある行動をする子ども）
  - ・決めごとを守り、きまりある生活をする。
  - ・労を惜しまず、協力して仕事に打ち込む。
  - ・責任感の強い、正義感をそなえた子どもにする。
  - ・最後までねばり強くやり遂げようとする。

### 3. 本年度の努力点

- (1) 一人ひとりを生かす
  - ・深い愛情で子どもとのふれあいを深め楽しく温かい学級づくりをめざす。
  - ・子どもの興味、関心、感性等を受けとめ、個性を生かした指導法を身につける。

- (2) 基礎学力充実のための実践を進める。
  - ・基礎学力の向上を図るための指導法の研究を行い日々の実践を重ねる。
  - ・子どものつまずきを大切に授業の展開を工夫する。
- (3) たくましい子どもに育てる。
  - ・困難なことにもくじけず、粘り強く取り組む心を育てる。
  - ・運動に親しみ、からだを鍛えると共に働く喜びを体験させる。
- (4) 人権教育を正しく理解し、具体的指導を系統的に進める。
  - ・国語科、生活科、社会科、総合的な学習の時間等の学習を通して、あらゆる人権問題に対する正しい見方、考え方を育てる。
  - ・お互いの人権を大切にし、ささえ合う仲間関係を育てる。
- (5) 特別支援教育を正しく理解し、その実践を充実する。
  - ・障害の実態に合った指導を追求し、個々の生活力を伸ばす。
  - ・仲よく助け合いながら、あたたかい人間関係をつくる。
- (6) 生活指導の充実・強化に努める。
  - ・基本的生活習慣の確立をめざし、子どもの言動の変容に対応できる指導態勢の充実を図る。
  - ・学級内における子どもの安定した位置づけをはかり、多面的に子どもをとらえ伸びる芽を育てる。
- (7) 豊かな心を育てる。
  - ・家族・友達そして物や自然・文化を愛し、大切にすることを育てる。
  - ・美しい学校環境づくりに進んで行動できる態度を身につける。
  - ・読書を通して知識を得たり、自分の考えや思いを広めたり深めたりする。
- (8) 児童の安全確保に努める。
  - ・危機管理体制の徹底をはかり、安全な学習環境づくりに努める。

### 4. 実践目標

- (1) いのちを大切にしよう。
- (2) しっかり考え行動しよう。
- (3) なかよく、助け合おう。
- (4) めあてを持って、やりぬこう。